

化政文化—学問と思想

19 世紀前半、江戸を中心に化政文化が成立した。この時期の教育は、幕末から近世初めに活躍する人材を育てた。様々な人々が、学問を通して尊王攘夷論に影響され、“内憂外患”に対処できない幕府を批判した。幕府は、“外患”対処に蘭学の有益性を評価・利用する一方、蘭学がかえって幕府への批判を強めることに警戒した。

○化政文化

●化政文化とは

18 世紀末、11 代将軍⁽¹⁾ _____ のもと、老中⁽²⁾ _____ が、諸改革⁽³⁾ _____ のなかで儉約令や出版統制令を発令した。

⇒文化の発展は、これらの制限により一時停滞した。



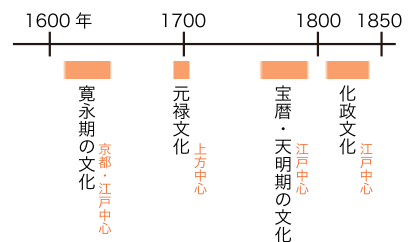
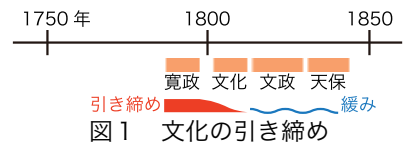
1793~1841 年の文化~天保期 (大御所時代)、文化は再び発展し始めた。

→文化・文政の年号の 1 字をとり、この時期の文化を⁽⁴⁾ _____ 文化と呼ぶ。

⇒この文化は次の①②の特色をもつ。

①幕藩体制の動揺・矛盾に対する、現実的・批判的な精神の展開

②多種多様な内容で、江戸を中心に国民的な広がり



○教育機関

●新たな私塾の登場

19 世紀前半、次の私塾が新設され、幕末から活躍する人物を輩出した。

<私塾>

(5) _____ …⁽⁶⁾ _____ が大坂に開いた蘭学の塾で、福沢諭吉・大村益次郎・橋本左内らを輩出

(7) _____ …藩士⁽⁸⁾ _____ の叔父が長州萩に開いた塾で、(8) の教育の下、高杉晋作らを輩出

(9) _____ …オランダ商館医⁽¹⁰⁾ _____ が長崎に開いた塾で、1839 年の蚕社の獄で処罰された⁽¹¹⁾ _____ を輩出

咸宜園…儒学者広瀬淡窓が豊後日田に開いた塾



図3 緒方洪庵



図4 吉田松陰



図5 シーボルト



図6 広瀬淡窓

○伝統的な学問と思想

●水戸学

19 世紀前半、水戸藩では藩主⁽¹²⁾ _____ のもと、下の学者が活躍した。

⇒この時期の水戸藩の学風⁽¹³⁾ _____ 学は、特に後期水戸学と区別され、

天皇を尊び、異国を撃退する考え⁽¹⁴⁾ _____ 論を中心に展開された。

◇(14) …「王者」天皇が「覇者 (武力での支配者) 」将軍に勝る」という尊王斥覇が、前期の考えであり、後期は「異国を撃退する」という攘夷が追加



図7 藤田東湖

<水戸藩の学者>

藤田幽谷・⁽¹⁵⁾ _____ 父子…尊王攘夷論を説き、子 (15) は藩政改革にも尽力

⁽¹⁶⁾ _____ …『⁽¹⁷⁾ _____』を著して尊王攘夷論を説き、藩政改革にも尽力



図8 会沢安

●国学

もとおりのりなが

本居宣長死後の門人⁽¹⁸⁾ _____ は、宣長の研究・思想の継承を自称し、

儒教・仏教（儒仏）の影響を受ける前の、日本古来の精神へ戻ることを強く説いた。

→(18) は、解明した日本古来の精神を体系化し、⁽¹⁹⁾ _____ として大成した。

⇒幕末、(19) は豪農層や尊王攘夷論者に影響を与え、例えば女性活動家松尾多勢子^{たせこ}が現れた。 図9 平田篤胤



●経世論

⁽²⁰⁾ _____ … 『⁽²¹⁾ _____』を著し、商業を軽視する武士の偏見を批判

⁽²²⁾ _____ … 『⁽²³⁾ _____』で貿易の必要性を、『^{けいせい}経世秘策』で開国による富国政策を主張

⁽²⁴⁾ _____ … 『農政本論』『⁽²⁵⁾ _____』を著し、産業の国営化と海外進出を主張

○蘭学と科学技術

●幕府の方針決定

18世紀末、海岸防備の必要性が高まり、地理・天文に対する蘭学^{らんがく}の有益性が評価された。

→一方で、蘭学は異国への憧れを育て、幕政の批判へと人を誘惑しがちと警戒された。

⇒幕府は、民間に委ね^{ゆだ}ずに幕府の手で保護・研究し、その成果も機密にすべきとした。



図10 伊能忠敬

<地理学>

⁽²⁶⁾ _____ は、還暦を司る役職⁽²⁷⁾ _____ の高橋至時^{よしとき}に測地・暦法を学んだ。

⇒(26) は幕府の命令を受け、1800～16年にかけて全国の沿岸を測量し、

『⁽²⁸⁾ _____』の作成にあたった。

◇(28) …日本初の実測による全国海岸線の地図で、(26) の死後3年の1821年に完成



図11 伊能図

<天文学>

幕府は天文方^{てんもんかた}の高橋至時^{よしとき}に命じて、西洋流の暦寛政暦を作成させた。



1811年、幕府は至時の子で天文方の⁽²⁹⁾ _____ の提唱をうけ、

洋書翻訳のための機関⁽³⁰⁾ _____ を新設し、(29) らが翻訳に当たった。

◇(30) …後には洋書で得た知識の教授も担い、⁽³¹⁾ _____ と改称

◇元オランダ通詞⁽³²⁾ _____ は、『⁽³³⁾ _____』で万有引力説・地動説を紹介し、

また、⁽³⁴⁾ _____ の『⁽³⁵⁾ _____』の一部を邦訳し、『⁽³⁶⁾ _____』と命名

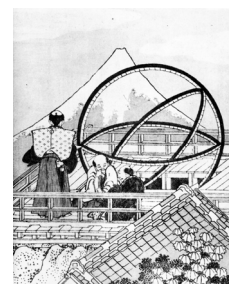


図12 浅草天文台

●方針違反への対応

幕府は、蘭学に対する方針（成果の機密・民間研究の禁止）違反に次の弾圧をした。

①1828年、⁽³⁷⁾ _____

…⁽³⁸⁾ _____ の帰国時、「大日本沿海輿地全図」などの国外持出が発覚した事件

…文献を得るために(38)に地図を贈った天文方の⁽³⁹⁾ _____ は死罪

◇(38) …国外追放後、『日本』を著して西洋に日本を紹介

②1839年、⁽⁴⁰⁾ _____

…1837年の⁽⁴¹⁾ _____ や幕府の対外政策への批判を理由に、

蘭学を私的に研究していた⁽⁴²⁾ _____ ・⁽⁴³⁾ _____ を処罰した事件

…見せしめが目的で、蘭学を学んで幕政批判に傾かないように警告



図13 渡辺崋山



図14 高野長英